

平成 30 年 9 月 21 日
近畿総合通信局

「災害情報伝達に関するセミナー」を開催 －地域の特性・実情に最適な災害情報伝達手段の整備に向けて－

近畿総合通信局（局長：大橋 秀行（おおはし ひでゆき））では、地震、豪雨災害、台風等が相次ぐ最近の状況を踏まえて、住民や旅行者に対する災害情報提供の課題に取り組んでいます。その一環として、西日本の総合通信局 4 局と共同企画する「災害情報伝達に関するセミナー」を開催いたします。

地域の特性・実情に最適な災害情報伝達手段とは何か、どう整備していくのかを一緒に考えるために、単なる先進事例ではない“生きた”事例を学びあうことができるセミナーとなるよう、企画しました。特に、地方公共団体で災害情報提供を担当している職員の方々に是非とも参加いただきたいプログラムです。

1 開催日時及び会場

日時：平成 30 年 11 月 5 日(月) 9 時 30 分から 16 時 50 分
会場：大阪歴史博物館4階(大阪府中央区大手前 4-1-32)
(セミナー：講堂、展示会：第1研修室)

2 主催 近畿総合通信局、近畿地方非常通信協議会、近畿情報通信協議会

3 プログラム

(1) 講演

講演1 演題：「行政目線から住民目線へ」

講師：近畿地方整備局副局長(前内閣府大臣官房審議官(防災担当)) 伊丹 潔氏

講演2 演題：「災害情報伝達のいまとこれから」

講師：東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター特任助教 宇田川 真之氏

講演3 演題：「災害への備えと被災地の支援で大事なこと」

講師：神戸大学名誉教授、兵庫県立大学大学院教授 室崎 益輝氏

※講演3は、パネルディスカッションの基調プレゼンテーションとしてご講演をいただきます。

(2) 事例紹介

事例1 テレビ画面への強制表示を通じた避難誘導(朝日放送テレビの取り組み)
(株式会社エービーシー・リブラ制作部専任マネージャー 木戸 崇之氏)

事例2 「通信インフラ復旧支援マニュアル」を通じた官民連携等
(和歌山県企画部企画政策局情報政策課長 天野 宏氏)

事例3 防災行政無線の音声の改善 (日本音響学会「災害等非常時屋外拡声システムのあり方に関する技術調査研究委員会」委員 栗栖 清浩氏)

事例4 津波被害に備える地域・メディア連携
(NHK和歌山放送局長 仲山 友章氏)

- 事例5 エリアやグループを限定したスマートフォンへの一斉配信
(兵庫県加古川市危機管理室防災情報担当 小山 良輝氏)
- 事例6 聴覚障がい者への V-Low マルチメディア放送や LPWA を使った情報伝達
(東京マルチメディア放送株式会社営業本部副本部長 藤井 大輔氏)
- 事例7 外国人への災害情報提供
(NPO法人多言語センターFACIL 理事長、名古屋外国語大学教授 吉富 志津代氏)

(3) パネルディスカッション(テーマ「災害情報が“伝わる”状況の作り方」)

コーディネーター:東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター特任助教 宇田川 真之氏

パネリスト:神戸大学名誉教授、兵庫県立大学大学院教授 室崎 益輝氏

近畿地方整備局副局長 伊丹 潔氏

神戸市危機管理室長 鍵本 敦氏

加古川市危機管理室防災情報担当 小山 良輝氏

NHK 和歌山放送局長 仲山 友章氏

ヤフー株式会社災害サービス担当 竹本 大輔氏

株式会社フューチャーリンクネットワーク取締役 岡田 亮介氏

(4) 展示会

開催テーマに沿った出展を中心に、防災情報伝達システムや各種防災機器等を展示し、防災・減災対策を進める際に参考となる情報を提供します。

4 参加費 無料

5 参加申込方法

セミナーへの参加を希望される方は、下記の要領により、電子メール又はファクシミリでお申込みください。定員 250 名に達した時点で締め切らせていただきます。

① 電子メール

- ・ 申込先アドレス: d-seminar@soumu.go.jp
- ・ 宛先:「災害情報伝達に関するセミナー」近畿事務局
- ・ 件名:災害情報伝達に関するセミナー参加申込み
- ・ 内容:別紙の「参加申込書」に必要事項を記入して添付するか、本文に企業団体名、部署、氏名、連絡先電話番号を記載してください。

② ファクシミリ

- ・ 別紙の参加申込書に必要事項を記入して、下記のファクシミリ番号へ送信してください。送信票は不要です。
- ・ ファクシミリ番号:06-6942-1849

※1 各プログラムの時間は、別添の「災害情報伝達に関するセミナー」チラシの裏面をご覧ください。

※2 記載いただいた個人情報、今回のセミナーへの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することは、ありません。

連絡先:「災害情報伝達に関するセミナー」近畿事務局
近畿総合通信局 防災対策推進室
(担当:大角、小田、渡辺) 電話:06-6942-8504

「災害情報伝達に関するセミナー」近畿事務局
(近畿総合通信局 防災対策推進室) 行き
FAX 06-6942-1849
E-MAIL d-seminar@soumu.go.jp

「災害情報伝達に関するセミナー」参加申込書

所属団体名 (個人の場合は記載不要)			
申 込 者			
部署名	氏名	TEL	FAX
参 加 者			
部 署 名	氏 名	部 署 名	氏 名
通信欄			

※受付が完了した場合は、申込担当者様に受付完了の通知を行います。

災害情報伝達に関するセミナー

日時：平成30年11月5日(月) 9:30 開場

会場：大阪歴史博物館（大阪市中央区大手町4-1-32）4階フロア

最寄り駅：大阪メトロ(地下鉄)谷町線・中央線「谷町四丁目駅」下車 2号・9号出口

※公共交通機関をご利用ください。

災害情報伝達に関するセミナー

—地域の特性・実情に最適な災害情報伝達手段の整備に向けて—

入場無料

日時 平成30年 11月5日(月) 津波防災の日

場所 大阪歴史博物館 4階(大阪市中央区大手前4-1-32)

主催 総務省近畿総合通信局、近畿地方非常通信協議会、近畿情報通信協議会



写真:平成30年7月豪雨災害(広島県坂町提供)

講演 ①行政目線から住民目線へ

講師:近畿地方整備局副局長(前内閣府大臣官房審議官(防災担当))伊丹 潔氏

②災害情報伝達のいまとこれから

講師:東京大学大学院 情報学環総合防災情報研究センター特任助教 宇田川 真之氏

③災害への備えと被災地の支援で大事なこと

講師:神戸大学名誉教授 兵庫県立大学大学院教授 室崎 益輝氏

※ 講演③は、パネルディスカッションの基調プレゼンテーションとしてご講演をいただきます。

事例紹介

①テレビ画面への強制表示を通じた避難誘導 (朝日放送テレビの取り組み)

(株)エービーシー・リブラ制作部専任マネジャー 木戸 崇之氏

②「通信インフラ復旧支援マニュアル」を通じた 官民連携等

和歌山県企画部企画政策局情報政策課長 天野 宏氏

③防災行政無線の音声の改善

日本音響学会「災害等非常時屋外拡声システムのあり方に関する
技術調査研究委員会」委員 栗栖 清浩氏

④津波被害に備える地域・メディア連携

NHK和歌山放送局長 仲山 友章氏

⑤エリアやグループを限定したスマートフォン への一斉配信

加古川市危機管理室防災情報担当 小山 良輝氏

⑥聴覚障がい者へのV-Lowマルチメディア 放送やLPWAを使った情報伝達

東京マルチメディア放送(株) 営業本部副本部長 藤井 大輔氏

⑦外国人への災害情報提供

NPO法人多言語センターFACIL理事長、名古屋外国語大学教授
吉富 志津代氏

パネルディスカッション

テーマ 「災害情報が“伝わる”状況の作り方」

コーディネーター:東京大学大学院 情報学環総合防災情報研究センター特任助教 宇田川 真之氏

パネリスト:神戸大学名誉教授、兵庫県立大学大学院教授 室崎 益輝氏 / 近畿地方整備局副局長 伊丹 潔氏 / 神戸市危機管理室長 鍵本 敦氏
加古川市危機管理室防災情報担当 小山 良輝氏 / NHK和歌山放送局長 仲山 友章氏 / ヤフー株式会社災害サービス担当 竹本 大輔氏
株式会社フューチャーリンクネットワーク取締役 岡田 亮介氏

同時開催 展示会

開催テーマに沿った展示を中心に、発災時に有効な防災情報伝達システムや各種防災機器から、最新の機器10数点を展示し、防災・減災対策の整備の参考となる情報を提供いたします。

「災害情報伝達に関するセミナー」プログラム

開場 9:30

<午前の部>

09:50 開会挨拶

(第一部 講演)

10:00 ①行政目線から住民目線へ

10:30 ②災害情報伝達のいまとこれから

(第二部 事例紹介・前半)

11:00 ①テレビ画面への強制表示を通じた避難誘導

(朝日放送テレビの取り組み)

11:30 ②通信インフラ復旧支援マニュアルを通じた官民連携等

12:00 ③防災行政無線の音声の改善

(ランチタイム)

12:30-13:20

<午後の部>

(第二部 事例紹介・後半)

13:20 ④津波被害に備える地域・メディア連携

13:50 ⑤エリアやグループを限定したスマートフォンへの一斉配信

14:20 ⑥聴覚障がい者へのV-Lowマルチメディア放送やLPWAを使った情報伝達

14:50 ⑦外国人への災害情報提供

(休憩)

15:20-15:30

(第三部 パネルディスカッション)

テーマ: 災害情報が“伝わる”状況の作り方

15:30 基調講演 ③災害への備えと被災地の支援で大事なこと

15:50 パネルディスカッション

16:50 閉会

展示会は、10:00～16:30の間に開催し、自由にご見学いただけます。

※予定時間は、多少前後する場合がありますので、あらかじめご注意ください。

お申込み方法

- 講演会の参加を希望される方は、FAXまたは電子メールでお申込みください。
 - 展示会は、参加申込み不要で、ご自由に見学できます。
 - FAXでの申込みは、下記の参加申込書に必要事項を記入の上、送信してください。送信票は不要です。
 - 電子メールでの申込みは、件名を「災害情報伝達に関するセミナー参加申込み」とし、①所属企業・団体名、②部署、③氏名、④連絡先電話番号を記載して送信してください。
- なお、必要事項を記載した参加申込書を添付して、お申込み頂いても結構です。
- 受付完了の連絡は、申込者にFAX又は電子メールで行います。
 - 申込みされた個人情報、本セミナーの開催に関わる以外の目的で使用いたしません。

■ 申込先 「災害情報伝達に関するセミナー」近畿事務局 (近畿総合通信局防災対策推進室)

■ FAX 06-6942-1849

■ E-mail d-seminar@soumu.go.jp

参加申込書

所属企業・団体名 (個人の場合は記載不要)			
申込者			
部署名	氏名	TEL	FAX
講演会参加希望者			
部署名	氏名	部署名	氏名
通信欄			

会場のご案内

大阪歴史博物館 4階 (大阪市中央区大手前4-1-32)

大阪メトロ(地下鉄)谷町線・中央線「谷町四丁目駅」下車 2号・9号出口

※公共交通機関をご利用ください。